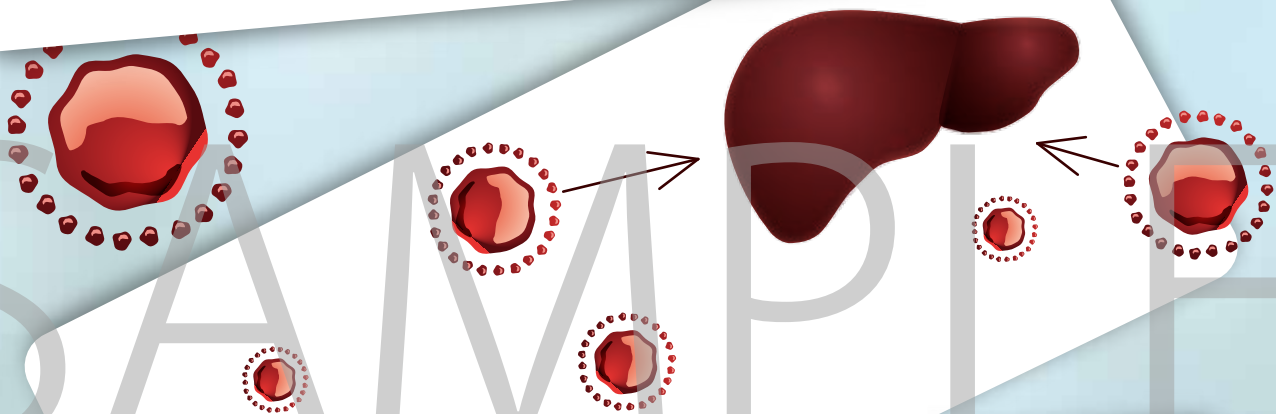


一生に一度でけっこうです。
肝炎ウイルス検査を受けてください。



**あなたも肝炎ウイルス※に
感染している可能性があります。**

※B型肝炎・C型肝炎

肝がんの原因の80%は、肝炎ウイルスです。

肝炎ウイルスは、ときに数十年をかけて、肝がんを引き起こします。

肝がんは**死亡率が高いがん**です。しかしウイルスを見つけて、
薬でウイルスをコントロールすれば、肝がん予防につながります。

210~280万人*が 肝炎ウイルスに感染している おそれがあります。

○ *2011年厚生労働省研究班

輸血（1991年以前）や母子感染（1986年以前）だけでなく、コンドームを使用せずに性交渉することでも感染します。しかし、感染している場合でも適切な治療を受けることで、深刻な症状に進行するのを防ぐことができますので、検査をおすすめします。

※B型肝炎の場合には、7歳になるまでに（1948年7月1日から1988年1月27日までの間に限る）集団予防接種等の際の注射器の連続使用による感染などがあります。

検査は採血だけで終わります。

今年度、あなたの検査費用は〇〇市から助成されます。

通常検査料 7,500円

助成金 -7,500円

自己負担 0円



肝がんの原因のほとんどは、
お酒ではなく肝炎ウイルスです。

「肝臓の病気はお酒のせい」とお思いではないですか？じつは肝がんの多くは、B型肝炎ウイルスあるいはC型肝炎ウイルスによって引き起こされています。お酒を飲まない方も、肝炎ウイルスに感染していれば肝がんになる可能性は高くなります。

通常の肝機能検査では肝炎ウイルス
の有無は調べていません。

肝機能の数値が基準内でも、肝炎ウイルスに感染していることがあります。通常の健康診断で測るGOT(AST)やGPT(ALT)、 γ -GTPなどの肝機能検査は、肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べる検査ではありません。

今回の健康診断で同時に受けられますので、申し込みをお願いします。